

「みんなできつろう 市民トーク」開催結果（坂部地区）

1 日時等

- (1) 日 時 6月21日（木） 午後7時00分～午後8時20分
- (2) 会 場 坂部区民センター
- (3) 内 容 市長による市政情報、地区が希望する説明、質問票
- (4) 参加人数 42人



2 地区の希望する市政内容について説明（20:08-20:18）

(1) 富士山静岡空港周辺の観光ルートについて

高尾山石雲院と赤坂の池を公園にして外国人観光客を取り込む。静岡空港直近であるため、観光ルートになるのでは？

【回答：杉本市長】

市としては、ラグビーワールドカップや東京五輪を控え、また空港の民営化による利用者の増加が見込まれる中、外国人観光客（インバウンド）の市内への誘客は大変重要と考えています。

石雲院は、立地的にも空港から歩いていける距離であり、現在も外国人の方が訪れると聞いています。立地条件もさることながら、外国から来る方にとって、石雲院は日本の文化に直接触れられる場であり、魅力的で興味を引く場であると考えています。

先般、アメリカサーフィンチーム代表の関係者が来訪し、石雲院に立ち寄った際にも、日本的な素晴らしい環境であると感動され、選手や子供たちの合宿を行いたいとの話もありました。

今後、その活用方法など寺院関係者の皆様と意見交換をお願いしながら、特色ある観光コンテンツとして位置づけ、SNSなどによる情報発信による誘客につなげていければと考えます。

赤坂池につきましては、農業用水の管理や県が整備したビオトープの管理を地元の皆様に行っていただき、感謝するところですが、赤坂池は空港から少し距離があることから、現在も開催されておりますホテル鑑賞会の紹介、空港を起点とするウォーキングやサイクリングのコース・立ち寄り所として活用ができればと考えています。

(2) はばたき橋からの空港榛原ルート of 早期着工

静岡空港が開港と同時に、島田ルート・榛原ルートと2つありましたが、当時の財政事情で静岡県が、榛原ルートは消してしまったということで、その後、板倉前坂部区長が再三再四、当時の石川知事をお願いをして、新しいルートでも良いから、直接はばたき橋から入れるルートを作ったらどうかということで、その後採択されてはいましたが、ここに至って遅々として前に進まない。

はばたき橋から旧J Aハイナン坂部支店へ出るところが、ルートは決まって測量をやって一部地権者との売買交渉に入るところですが、その後、予算が減らされたということも聞いています。これを早期着工し、早くこのルートを完成させて地域活性化を図っていただきたい。

【回答：杉本市長】

県道吉田大東線南原工区については、富士山静岡空港のアクセス道路の1路線として計画され、志太地域と榛原地域を結ぶ基幹ルートであるとともに、原子力災害時における広域避難計画の策定の中でも重要な道路となっているところでもあります。

昨年度までに測量、設計が完了し、用地調査の一部が終了しております。本年度も残りの用地関連事業を実施する予定と伺っております。

しかしながら、当路線に対する予算の配当が非常に厳しく、この状況を打破するため、7月11日には坂部区長及び県幹部とともに国土交通省本省へ出向き、早期完成に向けて、今後の事業予算の大幅な増額を要望してまいりますので、ご理解、ご協力の程よろしく申し上げます。

なお、県知事への要望につきましては、富士山静岡空港アクセス道路等期成同盟会を通じて8月から9月頃に実施いたします。

3 個人からの質問票による意見・質問 (20:18-20:20)

(1) 区行事の熱中症対策

区の運動会、輪投げ大会など、高齢者と低学年児が1時間もグラウンドにいる。熱中症予防のため考えてほしい。もう2年間言っています。

【回答：横山副市長】

区に確認したところ、区の役員会で議題に取り上げ、検討していただけるということです。また検討をいただく際には、関係者の皆さんの意見を聞ききながら進めていただきたいと思います。

(2) シルバー人材センターの移転

シルバー人材センターが、片浜へ移転することについて、会員から不満の声がある。

【回答：辻産業経済部長】

シルバー人材センターは広域社団法人として独立して事業を進めています。一昨年あたりから片浜小学校へ移転するというので準備を進めており、10月ごろに移転予定ということで聞いています。シルバー人材センターの方向性については、理事会や総会で意見交換をして決定していますが、今回このようなご意見があったということはお伝えさせていただきます。

(3) 高齢者はどうあってほしいですか

【回答：大石福祉子ども部長】

健康で笑顔で、皆さん仲良く暮していただきたいと思います。それには、まず自分がいきいきと暮せるようにサークル活動をしたり、支えられる側だけではなく自分も支える側として役目を持った生活ができるとハリができて、さらに健康な生活ができると思います。そのためにも、皆さんの役割をお示しできるような「まちづくりセンター」のような地域の集約というか、自主的な活動が皆さんの中から出てくるとありがたいと思います。どうか健康で長生きできるように力を貸してください。